



教職員の教育実践をサポートします！

◆平成24年度後期「指導資料」の発行◆

■ 10月に平成24年度「指導資料」19本を発行しましたので、紹介します。

教科等	標 題	対象校種				
		幼	小	中	高	特
国 語	単元を貫く言語活動を位置付けた小学校国語科の学習指導法の改善		○			○
	「国語総合」における〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕の指導の在り方				○	○
社 会	子どもが自ら追究する社会科の学習問題づくりの工夫		○			○
	「活用する力」を育成する社会科の授業－「基礎・基本」定着度調査等の活用を中心に－		○	○		
算数・数学	言語活動の充実を図る算数科授業展開の工夫		○			○
	「課題学習」における数学的活動を生かした指導の工夫				○	○
理 科	小・中・高等学校のつながりを考慮した指導の工夫－振り子の運動の学習を通して－		○	○	○	○
	バッタの免疫細胞による食作用の観察				○	○
図工・美術	表現の幅を広げる映像メディアの活用			○		○
外国語 【英語】	言語活動と一体的に行う文法指導の工夫				○	○
複式指導	複式学級における理科の学年別指導への対応		○			○
キャリア教育	学ぶ意欲を高めるキャリア教育の改善		○	○	○	
情報教育	実物投影機の日常的活用工夫		○	○	○	○
	道徳の時間を中核とした情報モラルの指導		○	○	○	○
特別支援教育	特別支援教育における「学校コンサルテーション」の進め方	○	○	○	○	○
	知的障害のある児童生徒に対する指導の評価の在り方		○	○		○
生徒指導	児童生徒理解を深める「学校楽しいと」の活用の在り方		○	○	○	○
教育相談	別室登校の児童生徒への適切な援助の在り方		○	○		
教育経営	学校組織マネジメントによる学校の活性化～SWOT分析の活用を通して～		○	○	○	○



※ 当教育センターWebトップページから、「調査研究」→「研究成果の提供（指導資料）」→「平成24年度発行分」の順にクリックするとタイトル一覧が表示されます。プリントアウトして御活用ください。

◆平成24年度調査研究発表会の開催◆

■ 各課の調査研究の成果を発表しますので、御参加ください。

全体研究主題	「生きる力を豊かに育てる学校教育の創造」
日 時	平成25年 1月25日（金） 午前9時30分～午後4時25分
場 所	県総合教育センター 大原台講堂 他
日 程	



【全体会研究発表】



【分科会でのワークショップ型研究協議】

全体会（9:30～11:50）

《調査研究の概要説明》
各課の研究内容及び「みんなで取り組み学び合う授業研究」に関するプロジェクト研究の概要について説明します。
《研究発表》
教科教育研修課、教育相談課の2年間の研究成果について発表します（大学の先生方からコメントをいただきます。）。

分科会（12:50～16:25）

各教科等の8分科会で、「研究発表」、「研究協力員による事例発表」及び「ワークショップ型研究協議」を行います。

※ 参加申込み・詳細は、各学校等に送付される「案内文書」及び「当教育センターWebページ」を御覧ください。

研究提携校 3校が研究成果を公開しました！！

鹿児島市立吉田南中学校 〔10月18日実施〕

〈研究主題〉
「確かな学力」を育む学習指導－ICT活用と言語活動を通じた授業改善Ⅱ－



携帯電話を活用して陶芸家に質問する場面（美術科）



書画カメラを活用して発表する場面（音楽科）

県立松陽高等学校 〔10月31日実施〕

〈研究主題〉
個々の生徒の学力向上と進路実現を目指す授業改善－基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用を図る学習指導－



比熱を測定する実験の場面（理科）



順列の問題をブロックを使って考える場面（数学科）

鹿児島市立山下小学校 〔11月9日実施〕

〈研究主題〉
自ら考え判断し、表現できる子どもを育てる学習指導の開発Ⅱ



デジタルコンテンツを活用して動きを確認する場面（体育科）



タブレットPCを活用して話し合ったことを表現する場面（社会科）

教育センター調査研究案内Ⅳ

■ 今回は、情報教育研修課の調査研究について紹介します。平成25年1月25日（金）の調査研究発表会分科会で発表します。

《情報教育研修課》

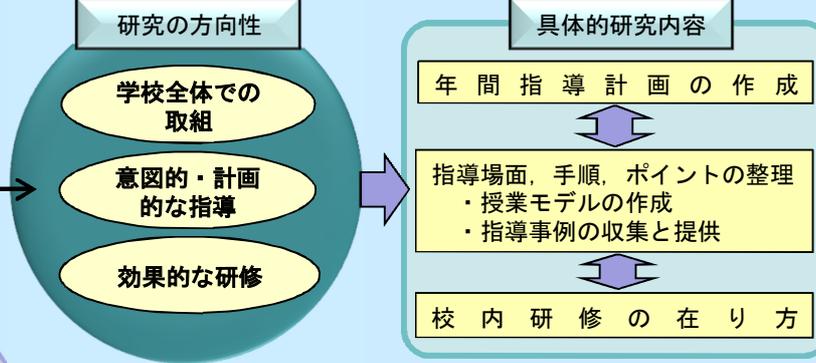
研究主題 「情報活用能力の育成に関する研究」

〈ねらい〉 児童生徒のICT活用を通して情報活用能力を育成するための指導の在り方について明らかにする。
〈内容〉 児童生徒の情報活用能力を育成する指導場面や手順、ポイント等を整理し、授業モデルや校内研修の在り方等について提案する。

指導上の課題

- 各学校の実態や課題に応じた情報教育の年間指導計画を作成し、学校全体で体系的に情報活用能力の育成に取り組む必要がある。
- 教科等における指導の中で、意図的・計画的に情報活用能力を育成する場面を取り入れていく必要がある。
- 児童生徒の情報活用能力を育成するための校内研修を充実していく必要がある。

児童生徒のICT活用を通じた情報活用能力の育成



■センター施設紹介<第2・第3研修棟>■

第2研修棟には、教職研修課・教科教育研修課の執務室と1～3号室の研修室等があり、年間を通して各研修や希望研修等が行われています。



【3号室での研修】



【大原台講堂側から見た第2・第3研修棟】



【音楽第2研修室での研修】

第3研修棟には、保健体育科や技術・家庭科、音楽科、美術科の研修室等があり、主にこれらの教科の研修講座が行われています。